

はじめに

昭和25年（1950年）4月に人口約3万人余で、大阪府内16番目の市として産声を上げた本市は、高度経済成長期には大阪市近郊の住宅地として大規模な住宅開発が進むにつれて人口が急増し、これにあわせて学校をはじめとする公共建築物や道路、橋梁、上下水道等（以下「公共施設等」という。）の都市基盤整備を進めてまいりました。近年では、それらの整備も一段落し、良好な自然環境を有する郊外都市として成熟しつつあります。

しかしながら、このところの長引く景気の低迷や全国的な人口減少を背景に、整備、拡充してきた公共施設等を取り巻く状況は大きく変化しつつあります。本市も例外ではなく、特に人口減少については、国の人口が減少し始めるよりも早く、平成15年（2003年）から減少を始めています。また、市の人口推移について、「富田林市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における人口推計では、今後も人口減少傾向は続くものと推計されており、生産年齢人口（15歳から64歳人口層）の減少と高齢化の進行等も相まって、厳しい財政状況が継続するものと見込まれています。

このような状況の中、高度経済成長期に整備された公共施設等の多くが、続々と更新時期を迎えようとしている現実がありますが、厳しい財政運営の中で施設改修や更新を進めていく上では、この間に大きく変化している人口構造や市民ニーズの変化を的確に捉える必要があることから、公共施設等の現状や課題を客観的に把握・分析し、今後のまちづくりと平行して、そのあり方を検討する「公共施設マネジメント」が重要となります。

平成28年（2016年）の「富田林市公共施設等総合管理計画」の策定を受け、平成30年（2018年）には「富田林市公共施設再配置計画（前期）」を、令和元年（2019年）以降には各公共施設等の「個別施設計画」を策定し、その取組みを推進してまいりました。今回の一部改訂は、総務省の策定指針の改訂に伴い、平成28年の本計画策定後の取組みやその効果を反映するため、令和4年度に続き、計画の一部を見直しするものです。

今後は、この計画をもとに、より計画的な公共施設の管理を推進し、市民の皆様とともに力を合わせ「人とまちがにぎわい、市民の笑顔があふれる、麗しの富田林」を作っていくことができるよう尽力してまいりますので、ご理解、ご協力を心よりお願い申し上げます。

目次

第1章 総論

1、基本理念	1
2、目的	
3、公共施設マネジメント	
4、計画の対象	2
5、計画の位置付け	
6、計画の期間	
7、計画の体系	3
8、計画サイクル	
9、取組み体制	4

第2章 富田林市の状況

第1節 人口構造について

1、人口の推移	5
2、65歳以上人口及び高齢化率の推移	6
3、0歳～14歳及び15歳～64歳人口の推移	7
4、平成27年(2015年)と令和22年(2040年)の人口比較	8

第2節 財政状況について

1、歳入(普通会計決算)	9
2、市税	10
3、歳出(普通会計決算)	11
4、市債	13
5、財政力指数	
6、経常収支比率	14
7、実質公債費比率	15
8、有形固定資産原価償却率	16
9、投資的経費の推移と見込み	17
10、公営企業会計(水道事業)	18
11、考察	21

第3節 公共施設等の現状及び将来更新費用の推計について

1、公共建築物の保有状況	22
2、公共建築物の整備状況	24
3、施設保有量の推移	26
4、過去に行った対策の実績	27
5、公共施設等の将来更新費用の推計についての前提条件	28
6、公共建築物の将来更新費用の推計	
7、道路の将来更新費用の推計	32
8、橋梁の将来更新費用の推計	33
9、上水道の将来更新費用の推計	34
10、下水道の将来更新費用の推計	36
11、公園の将来更新費用の推計	37
12、公共施設等の将来更新費用の推計	

第4節 まとめ	38
---------	----

第3章 公共施設マネジメント基本方針	
1、総則	39
2、公共建築物の方向性の検討	40
基本方針①「総量の最適化」	41
●統廃合についての考え方	
●機能統合及び用途転換についての考え方	
●更新（建替え）・大規模改修についての考え方	42
基本方針②「長寿命化」	43
●耐震化の推進及び安全確保の実施についての考え方	44
●公共建築物の実態把握及び劣化度調査	45
基本方針③「ライフサイクルコストの縮減」	46
3、管理に関する実施方針	48
第4章 インフラ基本方針	
第1節 道路	49
1、現状や課題に関する基本的な考え方	
2、管理に関する基本的な考え方	
第2節 橋梁	51
1、現状や課題に関する基本的な考え方	
2、管理に関する基本的な考え方	
第3節 上水道	53
1、現状や課題に関する基本的な考え方	
2、管理に関する基本的な考え方	
第4節 下水道	56
1、現状や課題に関する基本的な考え方	
2、管理に関する基本的な考え方	
第5節 公園	59
第5章 類型別施設状況	
第1節 類型別施設状況	60
1、市民文化系施設	
2、社会教育系施設	62
3、スポーツ・レクリエーション系施設	64
4、学校教育系施設	66
5、子育て支援系施設	68
6、保健福祉系施設	70
7、医療系施設	72
8、行政系施設	74
9、公営住宅	76
10、その他	78